

2008「北方領土の日」 根室管内住民大会

2月7日の「北方領土の日」が設定された記念すべき日に、北方領土の早期返還を叫び続けてきた根室管内住民が一堂に会し、北方領土問題の解決と平和条約締結に向けて「原点の声」を全国に発信するとともに、青少年の弁論発表を通して次代を担う運動後継者の育成を目的として開催いたします。

日時 2月7日(木) 正午～
会場 根室市総合文化会館大ホール
《大会内容》
第1部 住民大会式典・北方領土返還の叫び
第2部 弁論大会(根室管内中学生による弁論大会)アトラクション



(サスケ)



(何ん田研二)

主催 北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会
主管 2008「北方領土の日」根室管内住民大会実行委員会
問合せ先 市北方領土対策室領土対策係 ☎23-6111(内線2229)

裁判員制度のスタートまで残すところ1年余りとなり、今秋には裁判員候補者名簿の作業手続が動き出します。根室市民の皆さんに、裁判員制度の意義、裁判員の役割、裁判員制度裁判の運用イメージ等を正しく理解していただきたく、フォーラムを開催いたします。

裁判員に選任された場合の負担の実情等、皆さんの疑問点について具体的な説明や意見交換をおこないます。

▽内容
・裁判員制度ワンポイント解説
・映画「裁判員」上映

「裁判員制度」 市民フォーラム in 根室

・裁判官との意見交換
▽日時 2/25(月)
18時30分～20時50分
▽会場 総合文化会館視聴覚室

▽募集人員 70名(先着順)

▽主催 釧路地方裁判所

▽参加申込・問合せ先

釧路地方裁判所根室支部庶務課
☎0153(24)1617番

自衛官を募集集中

防衛省では、2等陸海空士を募集しています。

▽受験資格(H20年3月末)

18歳以上27歳未満の男子

▽待遇

採用後は特別職国家公務員となり、給与、賞与も安定

芸能の集いを 開催します

し福利厚生等も充実しています。

▽問合せ先

自衛隊根室地域事務所
☎(24)3651番

根室年金受給者協会では、恒例の「芸能の集い」を次のとおり開催します。会員皆さんの参加をお待ちしています。

▽日時 3/16(日)13時開演

▽場所 根室グランドホテル

▽会券 二千円

(参加は会員に限ります)

▽出演申込 経塚副会長宅

☎(23)2612番

▽問合せ先 石橋会長宅

☎(23)3960番

「ねむろバードランドフェスティバル2008」

「風蓮湖・春国岱」をはじめ多くの野鳥が見られる根室市で、初めての野鳥の祭典が開催されます。オオワシ・オシロワシの観察会や根室半島一周探鳥ツアー、写真家叶内拓哉氏による講演会など様々なイベントを用意しています。※詳細はホームページをご覧ください。

期 間 2008年2月9日(土)～11日(月・祝)

会 場 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター 他

問合せ先 ねむろバードランドフェスティバル実行委員会事務局

(市水産経済部商工観光課内・☎23)6111番・内線2271・2272)

HPアドレス : http://www.city.nemuro.hokkaido.jp/section/kanko/birdfes/birdfes_top.html

春国岱原生野鳥公園 ネイチャーセンター



☎086-0074
根室市東梅103番地
☎0153-25-3047

草原の鳥 冬の鳥

寒さの厳しいこの季節、春国岱も一面雪景色になります。積もった雪から茶色く枯れた草の穂が、寒そうに頭を出しています。一見寒々しく寂しそうな風景ですが、こんな中でも小鳥たちの姿を見つけることができます。

中でもかわいいのがユキホオジロです。スズメくらいの大きさで、背や風切羽、尾羽などが黒い他は、名前のとおり雪のように真っ白な小鳥です。夏の間はユーラシアや北アメリカ大陸の北極圏で子育てをしていますが、冬になると北海道にやってきて春を待ちます。春国岱の草原で、クリリ、クリリやピッというかわいい声が聞こえたら、近くでユキホオジロがハマニンニクなどの草の種を食べているかもしれません。

他にも草原には草の種などを食べに小鳥たちがやってきます。よく目立つのは赤い鳥です。日本で見られる赤い鳥

の多くはアトリ科というグループに入ります。体形や大きさはスズメによく似ていますが、くちばしが太く、しっかりしていて、木の実や草の種などを食べるのに適しています。12月には、赤い鳥の1つベニヒワがネイチャーセンター前にやってきました。ヨモギの茎にちょこんと止まり一生懸命に種を食べていました。また、上と下のくちばしの先が交差するイスカやハギマシコといった赤い鳥もやってきます。草原からは離れますが、イスカは松の実も大好きで、



イスカ

この変わったくちばしを使って器用に松ぼっくりの鱗片を押し広げ、中にある実を食べます。一見静かにみえる冬の草原は、春を待つ小鳥たちが群れ飛ぶ、にぎやかなレストランになっています。

(レンジャー 手嶋 洋子)